

## 2024 年度第 3 回理事会議事録

日 時：令和 7 年（2025 年）11 月 25 日（火）19 時 00 分～20 時 20 分

場 所：web <https://zoom.us/j/92704818009?pwd=atiDeX90e0tbb14ORqdDspdOjaBFMJ.1>

出席者：小畠隆行，内田幸司，江田哲男，菊地克彦，熊代正行，鈴木雄一，高橋順士，  
高橋光幸，寺田理希，土井 司，沼野智一，秦 博文，丸山克也，山崎 良，  
吉丸大輔，錦 成郎（監事） [16 人]

### [報告]

#### 1. 第 3 回一般向け MR 安全セミナー

日時 2025 年 9 月 26 日（金）18:45～21:00 web

司会 秦 博文，高橋 光幸

プログラム 1) MRI 検査を安全に実施するために考えること 土井 司（高井病院）  
2) 大型磁性体，体外装着品の対応 坂井上之（つくば国際大学）  
3) 体内金属の対応 小見正太郎（北里大学病院）  
4) 質疑応答 石川応樹（越谷誠和病院），本寺哲一（昭和医科大学病院）

参加者 参加申込：482 人 参加者数：287 人

医師 11 人，看護師 24 人，診療放射線技師 185 人，その他 67 人（未記入者含む）

参加者コメントの一部

「大変勉強になりました。」 「新人の教育にとっても有用でした。」

「当院の MRI の医療安全マニュアルの見直しの参考になりました。」

「静磁場・RF 磁場・傾斜磁場それぞれの影響が整理できて有益でした。」

「他施設のネイルの対応が知りたかったので、とても参考になりました。」

「MRI に従事しない職種にも見てほしい内容だと思いました。」

#### 2. 第 21 回磁気共鳴専門技術者認定試験の実施

##### (1) 受験者数

|    | 申請者   | 受験資格者 | 受験者   |      | 申請者   | 受験資格者 | 受験者   |
|----|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|
| 全体 | 340 人 | 296 人 | 247 人 | 東京会場 | 191 人 | 162 人 | 138 人 |
|    |       |       |       | 大阪会場 | 149 人 | 134 人 | 109 人 |

書類審査不合格者：44 人

当日欠席 東京 24 人、大阪 25 人

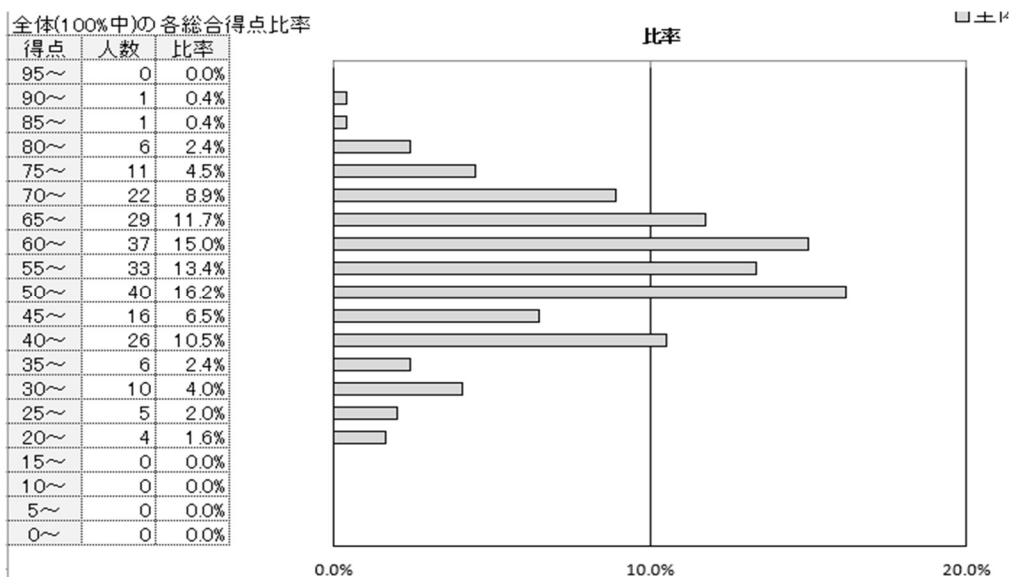
##### (2) 問題作成委員会

- 1) 識別指数がマイナスの問題が 4 問、正答率が一桁の 2 問の計 6 問について検討した。
- 2) 識別指数がマイナスの問題 33 と正答率が一桁の問題 35 を不適切問題として扱う

##### (4) 採点結果

- 1) 問題別正答率：平均：55.4% 最大：90.3% 最低：9.3%
- 2) 識別指数；平均：0.329 最大：0.761 最低：-0.053（問 41）-0.039（問 1）

### 3) 得点分布



|    | 受験者 | 平均点  | 最高点 | 最低点 | 標準偏差 |     | 受験者 | 平均点  | 最高点 | 最低点 | 標準偏差 |
|----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|
| 全体 | 247 | 56.3 | 90  | 22  | 13.3 | 初回  | 98  | 60.1 | 90  | 24  | 13.9 |
|    |     |      |     |     |      | 再受験 | 149 | 53.7 | 84  | 22  | 12.3 |

## 【議事】

### 1. 第 21 回磁気共鳴専門技術者認定試験関連

#### (1) 東京会場で発生した 2 件の事象について

##### 1) 受付をせずに受験をした受験者がいた

- 対策 1) 試験会場への入場前に受付を済ますことを事前の受験者案内に記載する。
- 2) 会場にて、試験前に集まった受験者に受付を済ませたかをアナウンスする。
- 3) 受験票に受付済マークを付ける。
- 4) 受付者と受験票の顔照合をする。欠席者を照合する。

##### 2) カンニングと疑われても仕方のない行動が見られた受験者がいた

- 対策 1) マークシートが後方から見えなように身体の前に置くようアナウンスする。
- 2) カンニング疑惑の対処についてオリエンテーション時アナウンスする。
- 3) カンニングに関わらず他の受験者に迷惑を及ぼす可能性のある行為について注意を促すカードを作成する。

#### (2) 合格者の承認

|    | 受験者   | 60 点 ≤ | 合格率   |      | 受験者   | 60 点 ≤ | 合格率   |
|----|-------|--------|-------|------|-------|--------|-------|
| 全体 | 247 人 | 107 人  | 43.3% | 初回   | 98 人  | 54 人   | 55.1% |
|    |       |        |       | 再受験  | 149 人 | 53 人   | 35.6% |
|    |       |        |       | 東京会場 | 138 人 | 59 人   | 42.8% |
|    |       |        |       | 大阪会場 | 109 人 | 48 人   | 44.0% |

### (3) 認定証の発行

- 1) 合格者の通知 11月26日(水)以降早急に
- 2) 磁気共鳴専門技術者認定申請手続きと認定料の振込み 締切:12月13日
- 3) 認定証の袋詰めと発送 2025年中の予定

### (4) 初回の認定期間と更新

2026年1月1日～2031年3月31日 第1回更新は2031年2月中

## 2. 第16回MRI医療安全管理セミナーの準備状況

- (1) 期日 2025年11月30日(日) 12:50～17:00 受付開始(現地) 12:20

医療安全セミナー確認テスト:講義終了後～12月1日(月) 23:59

※ 今回から確認テストを事前に受講者に知らせることにした

- (2) 会場 ビジョンセンター品川 3F 305室

- (3) 参加申込み 対面7人、web167人 計174人(更新以外の申込み42人)

- (4) 司会・進行 高橋光幸、秦博文、石川応樹

- (5) プログラム

1) 13:00～13:45 MRI医療安全【総論】 高清会高井病院 土井 司

2) 13:45～14:30 MRI医療安全【問診を考える】 泉大津急性期医療センター 谷 光太郎

3) 14:30～15:15 磁性体持込み/体外装着品【貼付薬と化粧品を含む】の安全対応

国立循環器病研究センター 岡田 敦彦

4) 15:30～16:15 体内装着品【添付文章含む】の安全対応 北里大学病院 小見 正太郎

5) 16:15～17:00 心臓植え込み型電気的デバイス(CIEDs)の対応と今後の動向

東海大学情報工学部 黒田 輝

## 3. 一般向け第4回MR安全セミナーの開催について

- (1) 期日 2026年3月の後半を予定(月～木曜日の18時頃からで計画する)

- (2) 会場 web

- (3) 定員 実受講者数は500人であるが、キャンセルを見込んで600人を受付ける

- (4) 受講対象 専門技術者でない診療放射線技師と医師・看護師をはじめとする医療従事者

- (5) 申込期間 期日が決定すれば設定する

- (6) 広報 1) ホームページのMRI安全性情報ポータルサイトに掲載する

2) 医療の質・安全学会に広報を依頼する

3) これまでの受講者を通じて新たな受講者を募る

## 4. JSMRM インシデント報告のまとめ

2026年1月から新規収集シートに切り替える

即時に2025年の集計を始めて、1月中旬にデータをホームページに公開する

## 5. 第1回・6回・11回・16回認定者の更新について

- (1) 更新申請 2026年2月1日(日)～22日(日)

- (2) 更新審査 2025年2月15日(日)～3月7日(土)

- (3) 更新者承認 第4回理事会(2026年3月中旬)

(4) 更新時の確認事項

- 1) 構成 7 団体のいずれかに継続して在籍している。
- 2) 認定後 3 年以降 5 年までの間に指定する MRI 安全管理講習会を受講している。
- 3) 収集ポイントを 5 年間で 100 ポイント以上を取得している。
- 4) 論文を含む 100 ポイント以上の学術成果と 40 ポイント以上の研鑽で上級専門技術者
- 5) 2023 年・2024 年・2025 年のインシデント報告を MR 医学会のサイトに入力している。

(5) 更新期間中の所属学会への年会費免除者への取扱い

技術学会：免除申請と認定書（受理書）の提出を求める      技師会：不要

6. その他

(1) 認定研究会が参加制限を設けた場合の対処

即時に是正を求め、改善した旨の報告を要求する。

改善されない場合は、認定研究会を取り消す。

(2) 第 4 回理事会の開催（3 月中旬に予定）について

2026 年 2 月末に都合をメールにてお聞きします。

2026 年度の事業計画の腹案をお持ち寄りください。

以上